

保健師ジャーナル 第76巻 総目次

2020年(1—12号)

(表示は、著者名：題名、号数、開始ページ数)

特集

[1月号] 健康づくり戦略を磨く—誰も置いてきぼりにしない

- ・大島一博、中板育美：[インタビュー] これからの健康づくり戦略に求められることとは一手が届かない人にも届く「人から人への連鎖」を、**1**, 8.
- ・北出順子：ポピュレーションアプローチの誤解を解く、**1**, 12.
- ・塚尾晶子：健康づくり無関心層へ手が届く住民活動を推進するために、**1**, 18.
- ・増本岳：人生100年時代に向けた健康づくりの「伝道師」の育成—カーブスの取り組み、**1**, 25.
- ・清水精一：企業と行政とのタッグにおける成果と課題—大塚製薬の取り組み、**1**, 31.
- ・久住時男：地域環境へのアプローチで安心して豊かな生活を送れる「健幸」のまちへ—見附市の取り組み、**1**, 37.
- ・佐藤義一、藤田麻子：「せんぼく元気はつらつ隊」で人から人へ—仙北市の取り組み、**1**, 44.

[2月号] 地域で取り組む「依存症対策」—アルコール・薬物・ギャンブル・ゲーム依存への対応

- ・石塚哲朗：依存症対策の現状と今後の展開、**2**, 94.
- ・松崎尊信、樋口進：「依存」のメカニズム、**2**, 102.
- ・川岡和也、佐藤寛志、小原圭司、長沼清、山本豊和：ギャンブル等依存症支援における島根県益田圏域の取り組み、**2**, 107.
- ・館巖晶子：北海道立精神保健福祉センターの取り組み—依存症の相談支援と北海道の課題、**2**, 114.
- ・天野雄平、天野宏一、澤木幾佐：各務原病院における依存症対策、**2**, 121.
- ・見城美枝子：依存と共存の狭間で人は生きている、**2**, 126.

[3月号] 外国人の健康支援とコミュニケーション

- ・堀成美：外国人との共生社会における健康支援とコミュニケーション 2020—言語サポートは「特別な支援」から「標準化」へ、**3**, 178.
- ・黒田友子：外国人が分かる「やさしい日本語」のつくりかた、**3**, 184.
- ・田中宝紀：海外にルーツを持つ子ども・家庭の問題とコミュニケーションのあり方—専門支援の現場 YSC グローバル・スクールの活動から見えること、**3**, 190.
- ・今枝真理子：保健師が取り組む「やさしい日本語」—池袋保健所の実践から、**3**, 197.
- ・田中ゆり：留学生と帯同家族の健康支援—問題が起きる前にできること：保健管理センター保健師の役割、**3**, 205.

[4月号] 2020 押さえておきたい—母子保健のポイント

- ・小林秀幸：近年の母子保健に関わる政策動向、**4**, 260.
- ・川田敦子：母子支援に必要な観察ポイント—静岡県1歳6か月児・3歳児健康診査マニュアル作成の経緯から、**4**, 268.
- ・梅原紀子：子育て世代包括支援として連携・協働する上でのポイント、**4**, 273.
- ・若松裕子：富山市における切れ目ない子育て支援、**4**, 279.
- ・藤本亜由美：小児のアレルギー疾患に関する保健指導のポイント、**4**, 288.

[5月号] 母子保健の危機—援助職としての源流

- ・柴田拓己：児童虐待防止対策の強化に向けた緊急総合対策のポイント、**5**, 344.
- ・鷲山拓男：子ども虐待予防—「取り締まり」か「援助」か、**5**, 352.
- ・鈴木秀洋：子ども虐待における行政の社会的責任、**5**, 357.
- ・高橋明美：特定妊婦との出会いと援助—医療機関

と地域の保健福祉機関との連携. **5**, 362.

- ・大島亜友美：未受診者等の緊急把握調査から見てきたもの—「忘れ去られた子ども」にしないために. **5**, 368.
- ・藤林武史：児童虐待を防止する児童相談所の活動と連携のあり方—福岡市こども総合相談センターの取り組み. **5**, 373.
- ・中板育美：子どもの虐待を防止する援助のあり方を考える—「寄り添う」と「危機介入」は相反するのか. **5**, 379.

【6月号】 進むデータの利活用—現場の保健師の役割と機能を知る

- ・尾島俊之：保健師に期待されるデータの利活用. **6**, 428.
- ・吉江悟：市町村保健師によるデータ活用の考え方—地域包括ケアを例として. **6**, 434.
- ・能登恵子, 高林小百合：富山県新川厚生センターの取り組み—事業への各種分析データの活用. **6**, 440.
- ・廣末ゆか：中芸広域連合の取り組み—住民と共に地域の実情に合ったまちづくり. **6**, 447.

【7月号】 LGBT とは—多様な性と向き合うために理解しておきたいこと

- ・日高庸晴：性的指向と性自認に係る国や自治体の取り組みと全国LGBTs調査が示す健康問題. **7**, 508.
- ・佐野信也：LGBTの理解—保健師との協働関与のために. **7**, 515.
- ・藤田直介, 菅野百合, 細谷夏生：法的な立場から見たLGBTと向き合うために必要なこと. **7**, 522.
- ・佐伯聡子：【宝塚市のLGBTQ理解に向けた取り組み】ありのままに自分らしく生きられるまち宝塚. **7**, 528.
- ・杉山亜矢乃, 岩澤孝昌：【横須賀市における取り組み】性的マイノリティの権利を守る医療現場および行政の取り組み. **7**, 534.
- ・荒木順, 岩橋恒太：【民間におけるLGBTに向けた取り組み】新宿二丁目を基点に活動するaktaの取り組み. **7**, 539.
- ・遠藤まめた：【民間におけるLGBTに向けた取り組み】若年層のLGBTに向けた居場所づくりの実践. **7**, 542.

【8月号】 新型コロナウイルス感染症—保健師の活動を記録する

- ・吉岡京子：新型コロナウイルス感染症に関する保

健活動を記録し、次に備えよう. **8**, 612.

- ・内田勝彦：保健所における対応と公衆衛生の役割—全国保健所長会の立場から. **8**, 618.
- ・加藤典子：新型コロナウイルス感染症に対応する保健師への支援について—厚生労働省保健指導室から. **8**, 621.

【現場からの報告】

- ・山本祐子：大阪府一市体制による対応の経過と保健師活動への影響. **8**, 624.
- ・池戸啓子, 鈴木多恵子：新宿区保健所 [インタビュー]—感染対策の第一線となった保健予防課の状況. **8**, 629.
- ・丸山明美, 林宣男：三重県津保健所—保健所における対応と今後への備え—「オール三重」での取り組み. **8**, 633.
- ・西本美和：大津市保健所—保健師等の人員調整と市民の不安への対応—統括保健師および健康推進課の立場から. **8**, 638.
- ・木内恵美：文京保健所—健康危機対応における統括保健師としての役割を再認識. **8**, 640.
- ・加藤京子：東京都予防医学協会—職域の保健師としての新型コロナウイルス対応. **8**, 643.
- ・岩崎りほ, 本田千可子, 角川由香：東京大学大学院医学系研究科地域看護学分野—教員・大学院生による保健所へのボランティア支援. **8**, 646.
- ・山本則子：【コラム】この機会に教員と地域のパートナーシップを発展させたい. **8**, 649.
- ・古田加代子：愛知県立大学看護学部—教育・研究現場への影響と「学びを保障する」取り組み. **8**, 650.

【関係団体からの報告】

- ・春山早苗：日本地域看護学会の対応—健康危機管理時における学術団体としての支援. **8**, 654.
- ・麻原きよみ：日本公衆衛生看護学会の対応—共に公衆衛生および公衆衛生看護に携わる者として. **8**, 657.
- ・鎌田久美子：日本看護協会の対応—公衆衛生の最前線で活躍している保健師. **8**, 659.
- ・【アンケート】保健師活動の現場で起きたこと, 考えたこと. **8**, 662.

【9月号】 「育てる」から切れ目なく「育つ」環境づくりへ—実践現場と教育現場が目指す WinWin な実習

- ・岸恵美子：「大学における看護系人材養成の在り方に関する検討会報告書」から見る今後の実習の在り方. **9**, 720.
- ・河西あかね：効果的な実習とするための東京都の配慮と工夫—「保健師学生の実習受入れマニュアル

ル(東京都多摩地域版)」を中心とした公衆衛生看護学実習. **9**, 728.

- ・大木幸子：実習の意義と重点を再考する—杏林大学における取り組みから. **9**, 735.
- ・佐藤千賀子，加賀谷純子，貴依綾子，佐藤静，岩瀬久美子，成田智子，酒井陽子：秋田県立衛生看護学院保健科の地域・実践現場と密着した教育・実習体系. **9**, 738.
- ・中尾八重子：大学院における保健師養成のための実習の現状と課題—長崎県立大学大学院公衆衛生看護学コースにおける取り組み. **9**, 745.
- ・安野敦子：バトンを渡す頼もしい後輩を現場で育てる—長崎県保健所実習指導者の経験を通して. **9**, 750.

[10月号] 措置入院者等の退院後支援

- ・藤井千代：全国の措置入院の現状およびガイドラインの活用について. **10**, 808.
- ・中原由美：精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築における保健所および保健師の役割. **10**, 813.
- ・吉井絢子，赤木和幸，三島匠，長岡美佐，山下久美，田中友巳，大谷真理子，酒井ルミ，野倉加奈美：兵庫県の取り組み—措置入院者等への継続支援体制の構築. **10**, 817.
- ・【辻】本哲士，門田雅宏，野中梓，中井皓太，牛島恵美，下司浩貴：滋賀県の取り組み—措置入院者等の退院後支援. **10**, 823.
- ・松田正巳，鈴木将文：千葉市の取り組み—関係機関による措置入院者の退院に向けた支援. **10**, 828.
- ・杉山直也，長谷川花，澤野文彦，久野満津代，北館美沙依，内田裕之：沼津中央病院の取り組み—措置入院者の地域包括支援の在り方. **10**, 834.

[11月号] 統括保健師—憧れのポストになるために

- ・加藤典子：統括保健師に望まれることとは—現状と課題を通じて. **11**, 894.
- ・春山早苗：統括保健師に求められる力とそれを伸ばすために—統括保健師の活動展開に関する留意点を踏まえて. **11**, 899.
- ・幾田純代：現行教育体制の充実を目指した事業の立案と工夫—愛知県における統括保健師の活動事例. **11**, 906.
- ・前嶋祥子：統括保健師の活動からの学び—千葉市における初代統括保健師としての活動を振り返って. **11**, 913.

[12月号] 知っておきたい「感染症」の基礎知識

- ・大橋俊子，岡部信彦：[Q & Aで学ぶ] —「感染症」の基礎知識. **12**, 978.
- ・杉森裕樹：ジョン・スノウに学ぶ感染症危機管理. **12**, 1006.

PHOTO・PICK UP

PHOTO

- ・地域の「やりたい」の声から始める地域づくり—第2育秀苑地域包括支援センターの取り組み. **1**, 1.
- ・美浜町における「げんげん運動」の取り組み. **2**, 87.
- ・安芸市が取り組む「農福連携」—障害や生きづらさを抱えた方への就労支援. **3**, 171.
- ・湯河原町の取り組み—ウェルネス・タッチケア®の母子保健事業への導入と展開. **4**, 253.
- ・大阪市の取り組み—通いの場としての百歳体操の効果と今後の展望. **5**, 337.
- ・あしゅび鍛えて健康に—泉大津市のあしゅびプロジェクトにおける取り組み. **6**, 421.
- ・東京都北区の取り組み—専管組織による受動喫煙防止対策. **7**, 501.
- ・住民とともに作る高血圧予防を目指した健康番組—一日之影町の取り組み. **8**, 605.
- ・フレイル予防の新たな展開に向けて—ソーシャル・インパクト・ボンドを活用した飯塚市フレイル予防実証事業. **9**, 713.
- ・自宅での健康づくりを応援する「AT HOME プロジェクト」—沼津市の取り組み. **10**, 801.
- ・平和也，細川隆也，塩見美抄：京都大学におけるCOVID-19流行下の保健師課程教育実習—オンライン代替実習の取り組み. **11**, 887.
- ・西岡律：生きる力を育む生(性)教育—地域とつながり，子どもの生きる力を育む高知県中芸広域連合の取り組み. **12**, 971.

PICK UP

- ・若子寛子：地域の「やりたい」の声から始める地域づくり—第2育秀苑地域包括支援センターの取り組み. **1**, 52.
- ・山本英子：美浜町における「げんげん運動」の取り組み. **2**, 134.
- ・足達恵美，中山京子，国藤美紀子：安芸市が取り組む「農福連携」—障害や生きづらさを抱えた方への就労支援. **3**, 216.
- ・橋本桂子：湯河原町の取り組み—ウェルネス・タッチケア®の母子保健事業への導入と展開.

- 4, 296.
- ・齊藤和美, 芝田文音: 大阪市の取り組み—通いの場としての百歳体操の効果と今後の展望. **5**, 388.
 - ・山村典弘, 小間明百美, 中井眞巳, 福本伸子, 元家由衣, 根来佐由美, 上野昌江: あしゅび鍛えて健康に—泉大津市のあしゅびプロジェクトにおける取り組み. **6**, 456.
 - ・中田雄平: 東京都北区の取り組み—専管組織による受動喫煙防止対策. **7**, 544.
 - ・押方秀樹, 高橋秀治: 住民とともにつくる高血圧予防を目指した健康番組一日之影町の取り組み. **8**, 670.
 - ・片田江由佳, 櫛間大二郎, 井本俊之, 高倉孝, 飯島勝矢, 辻哲夫, 藤崎万裕: フレイル予防の新たな展開に向けて—ソーシャル・インパクト・ボンドを活用した飯塚市フレイル予防実証事業. **9**, 758.
 - ・三澤和也, 江間梓: 自宅での健康づくりを応援する「AT HOME プロジェクト」—沼津市の取り組み. **10**, 842.
 - ・西岡律: 生きる力を育む生(性)教育—地域とつながり, 子どもの生きる力を育む高知県中芸広域連合の取り組み. **12**, 1014.

特別記事・TOPICS・FOCUS

特別記事

- ・岩室紳也: 新型コロナウイルスへの対応から考えたこと—「感染症を見て人を見ず」とならないために. **7**, 550.
- ・高橋勇太, 村山洋史: 公衆衛生分野におけるナッジの活用と可能性—横浜市行動デザインチーム(YBiT)の取り組み. **7**, 558.
- ・岩室紳也: 災害時の受援スキルとは. **9**, 764.
- ・細川陸也, 平和也, 塩見美抄: 京都大学におけるCOVID-19 流行下の保健師課程教育実習①—オンライン代替実習の実践報告. **10**, 848.
- ・塩見美抄, 細川陸也, 平和也: 京都大学におけるCOVID-19 流行下の保健師課程教育実習②—オンライン代替実習の成果と課題. **11**, 922.

TOPICS

- ・表志津子, 池内里美: オランダの若年性認知症支援を視察して. **6**, 464.
- ・島井哲志, 宇恵弘, 豊沢純子, 竹橋洋毅: 新型コロナウイルス感染症流行初期の医療従事者の意識と支援の必要性—他の専門職集団との比較から. **6**, 488.

- ・鈴木知代, 伊藤純子, 深江久代, 杉山眞澄, 山本愛: 住民クレームを保健師のスキルアップや業務・組織改善に活かそう. **8**, 676.
- ・細川陸也, 門間晶子, 野村直樹, 浅野みどり, 山本真実, 佐藤博文, 白木孝二: 虐待防止への家族支援オープンダイアログの試行—児童相談所における職員研修の取り組み. **10**, 854.
- ・山崎初美, 岩本里織: 神戸市と神戸市看護大学が協働した新型コロナウイルス感染症への取り組み. **11**, 926.
- ・中西湖雪: 聖隷福祉事業団保健事業部における保健指導品質管理の取り組みと今後. **12**, 1022.

研究・調査報告・活動報告

研究

- ・佐藤香織, 田城孝雄: 保健師現任教育の現状と課題について—地域保健法第六条六項を根拠とした保健師の組織的人材育成. **10**, 862.

調査報告

- ・吉野純子: 定年退職期にある男性の地域活動に対する態度とその関連要因. **1**, 60.
- ・河本次生, 波田野隼也, 佐藤裕大, 佐々木英司, 藺田剛史, 松山とも代, 篠崎安志, 小池純子: 23条通報の実態からみる対象者の支援課題の解決に向けて—全国受理機関調査から. **4**, 304.
- ・堀内美佐, 兵法彩, 下野僚子, 大久保達也, 菊池康紀: 健康づくりに関する啓発イベントの評価に伴う作業負担の定量化. **7**, 568.
- ・曾田佳澄, 榊原文: 市町村保健師が行う養育支援が必要なステップファミリーへの支援. **11**, 934.

活動報告

- ・二村留美, 藤田恵美, 西松浩, 鷹尾明, 稲葉静代: 結核患者に入院措置を発令した1事例. **2**, 140.
- ・中村廣隆, 堀内康世, 近藤克則, 大田康博: 住民主体の地域づくりによる「新しい介護予防」の取り組み—行政・多機関・多職種・研究者と住民との連携. **2**, 144.
- ・白川実千代, 市川真理: 富士市の地区担当制を柱とした保健師活動への体制変更とその成果—「みる・つなぐ・うごかす」を目指して. **3**, 224.
- ・岡野明美: 公衆衛生看護における倫理的課題への取り組み—気付け力と支援する力を培う. **7**, 576.
- ・奥泉庸子: スモールステップでルールのあるゲームを理解する—一年長児の事後フォロー教室実践報告

告. **8**, 682.

- ・中村京子, 戸渡洋子, 竹熊千晶, 河瀬晴夫: 教育機関の震災の備えと保健師教育の質保証—平成28年熊本地震を振り返って. **9**, 770.
- ・岡本美代子, 鈴木比紗子, 飯沼晶久, 森林友佳子, 園田美穂, 並木美砂子, 小川弘和, 千明ひろみ, 齋藤尚子, 島田広美: 市民とともに地域で進めるアドバンス・ケア・プランニング—浦安市在宅医療・介護連携推進事業の取り組み. **12**, 1028.

連載

統括保健師の日々

- (39) 高本佳代子: 熊本県熊本市の場合①—行政職である前に保健師か, 保健師である前に行政職か. **1**, 75.
- (40) 高本佳代子: 熊本県熊本市の場合②—統括的保健師が明記されてバラ色か?!. **2**, 163.
- (41) 高本佳代子: 熊本県熊本市の場合③—危機管理に強い専門家. **3**, 243.
- (42) 高本佳代子: 熊本県熊本市の場合④—黒子の呪縛—認知がないならつながらない. **4**, 329.

ニュースウォーク: 白井正夫

- (260) 「国」という巨象相手に……—尊厳死協会の公益性認める判決確定. **1**, 82.
- (261) 不確実な時代の負担増「2割」—75歳以上医療費の窓口支払い. **2**, 164.
- (262) NHK「被災ツリー」の圧巻. **3**, 246.
- (263) 18年目の「SARSの戒め」. **4**, 332.
- (264) 「パンデミック」は作用する—東京五輪の今夏開催困難に. **5**, 416.
- (265) 「医療」と「政治」の距離—新型コロナウイルス禍に見る. **6**, 494.
- (266) 新しい文化が待ち遠しい—新型コロナ禍の後に. **7**, 602.
- (267) 地球温暖化と新型コロナ禍. **8**, 690.

研究室からのメッセージ

- (170) 吉岡幸子, 糸井和佳, 小宮山恵美: 帝京科学大学医療科学部看護学科—保健師教育課程. **1**, 81.
- (171) 富田早苗, 石井陽子, 西田洋子, 波川京子: 川崎医療福祉大学—公衆衛生看護学領域. **4**, 331.
- (172) 野呂千鶴子, 降旗幹子, 桑野美夏子, 石澤正彦: 国際医療福祉大学—公衆衛生看護学. **5**, 415.

- (173) 坪川トモ子, 渡邊路子, 田辺生子, 伊豆麻子, 中平浩人: 新潟青陵大学看護学部看護学科—地域看護領域(公衆衛生看護学・在宅看護学). **6**, 497.
- (174) 山本かほる, 叶多博美, 若林千津子: 茨城キリスト教大学—公衆衛生看護学. **7**, 567.
- (175) 福川京子, 菅野夏子, 磯濱亜矢子: 姫路大学看護学部看護学科—公衆衛生看護学・在宅看護. **8**, 711.
- (176) 田場真由美, 比嘉憲枝, 本村純, 島袋尚美, 根間京子: 名桜大学人間健康学部看護学科—地域看護学. **11**, 965.
- (177) 福岡悦子, 目良宣子, 大島珠子, 河田恵子: 山陽学園大学看護学部—公衆衛生看護学. **12**, 1047.

数式不要! はめ込み統計学 保健師のための統計これだけ: 加藤丈夫

- (13) 多変量解析に挑戦しよう!—重回帰分析. **1**, 76.

公衆衛生看護学の体系を事例で学ぶ

- (10) 加藤京子, 大神あゆみ: 産業保健の事例から—労働衛生機関勤務の保健師による事業場への支援. **1**, 68.
- (11) 荒木田美香子: 学校保健における発達障害児との関わりを通して—中学校の養護教諭の実践から. **2**, 152.
- (12) 岸恵美子, 赤星琴美, 安齋由貴子, 池戸啓子, 佐川きよみ, 鈴木由里子, 吉岡京子: 公衆衛生看護学の体系の活用と公衆衛生看護学の発展に向けて—連載のまとめ. **3**, 234.

「おも★けん!」新任期でもできる! おもしろ健康教育のつくり方: 一般社団法人おもしろ健康教育研究所, 伊藤純子, 高橋佐和子

- (1) 先輩保健師にほめられる健康教育がしたい!. **4**, 312.
- (2) 何を伝えたいのか分かりにくいと言われる. **5**, 396.
- (3) 記憶に残すには作戦が必要だと気付く. **6**, 470.
- (4) 恥ずかしさを捨てられない. **7**, 584.
- (5) 健康教育の命はライブ感!—生きたやりとりが教育効果を高める. **8**, 692.
- (6) その健康教育は役に立ったの?—健康教育の目的・目標, 評価の観点. **9**, 778.
- (7) 心を動かす媒体づくり①—基本はシンプル&ミニマム+ピリッとした効果. **10**, 870.

- (8) 心を動かす媒体づくりのテクニック②—まだまだある！パワポを魅力的にするコツ. **11**, 946.
(9) 新人保健師のための質問タイム—前半総まとめ！ありがちな疑問に答えます！. **12**, 1034.

ネウボラから学ぶ日本の母子保健再構築

- (1) 横山美江：日本でつくるネウボラに必須のシステム—ポピュレーションアプローチで防ぐ児童虐待. **4**, 316.
(2) 天野由美子, 横山美江：島田市版ネウボラの構築. **5**, 400.
(3) 横山美江：大阪市版ネウボラの構築—アドバイザーとして参画した立場から. **6**, 474.
(4) 比留間恵子, 藪本初音, 横山美江：大阪市版ネウボラの構築—旭区の取り組みについて. **7**, 588.
(5) 西巻俊英, 山田美緒子, 小野奈々子, 伊藤莉里佳, 播本雅津子, 横山美江：なかとんべつ版ネウボラの構築. **8**, 696.
(6) 宗崎由香, 田村美智, 畠山典子, 徳永雅子, 福島富士子, 横山美江：高知版ネウボラ推進に向けた県の関わりと成果—母子保健のシステムづくり. **9**, 782.
(7) 横山美江：ネウボラに学ぶ健診会場の環境—尼

崎市の実践紹介. **10**, 874.

- (8) 横山美江：フィンランドのネウボラの必須のシステムを取り入れた自治体の活動の振り返り. **11**, 952.

ポジティブな地域づくりを考える ポジティブ心理学×公共哲学から見る公衆衛生活動：島井哲志, 小林正弥

- (1) ポジティブな地域づくりを考えるために—ポジティブ心理学×公共哲学の可能性. **4**, 322.
(2) 幸福実現を目指して. **5**, 406.
(3) 地域(コミュニティ)と社会. **6**, 480.
(4) ポジティブ感情の働き. **7**, 594.
(5) 幸福の種類と質. **8**, 704.
(6) 自己決定理論. **9**, 790.
(7) ポジティブな体験—フロー, マインドフルネス, セーヴァリング. **10**, 878.
(8) 個人の美德と強み. **11**, 956.
(9) 社会における美德・強みの活用. **12**, 1040.

BOOKS

- ・伊藤美樹子：『学生・新人看護師の目の色が変わる—アイスブレイク 30』. **2**, 161.